

ご記入後4月末までにお送りください

## COG2016最終公開審査対象フォローアップ（一年後）

アイデア名	地域とつながる「子育て」&「里親制度」 ～ママからファミサポへ、ファミサポから里親へ～
チーム名	チャレンジ中野！ Grow Happy Family&Community
代表者	齋藤 直巨
公開チームメンバー	長田淳子、白井千晶、鈴木秀洋、豊田理恵、齋藤竜
自治体連携先（部署と氏名）	中野区 神谷万美副参事

東京大学公共政策大学院  
PADITプログラム  
COG事務局  
2018年4月15日

# 目次

- 提案されたアイデアの状況
  - 現時点で実現されていること
  - 目標の実現に向けての状況
  - 自治体との連携の状況
  
  - その他
- 次頁以降のスライドの灰色の部分は削除して記入欄のスペースを広げてご記入ください。

# 1. 提案されたアイデアの状況（現状）

## 提案アイデア（目標）

「ファミリーサポートから里親をつながりのある制度に整え、数時間から十数年の長期まで、地域で切れ目なく子どもを預かる制度」

- 第1ステップ：地域あたため事業（広報）
- 第2ステップ：子育てステーション事業  
（相談/支援）
- 第3ステップ：地域資源エージェント事業  
（人材開発・情報バンク）

## その後の変更点

とくにはないです。

# 2. 現時点で実現されていること

## 平成29年度

### ■ サロン活動 月2回 (22回開催)

参加者：中野区の里親、杉並区・武蔵野市の里親、施設職員、中野区職員、社協職員、子育て支援団体職員、メディア（東京新聞、毎日新聞、NHK、日経グローバル）

### ■ 勉強会 7回開催 周知とロードマップ作りの勉強会

### ■ 里親周知イベント 2回 参加者：145名

- ・ 地域支援者向け講座：地域で支えよう！「子どもを中心にした子育て講座」 参加者：42名 共催：中野区、社協、里親 協力：杉並児童相談所（2017年11月26日）
- ・ 一般向け民間団体の支援を知る講座：地域でつながる！～「中野の子どもを、中野のみんなで育てよう！」 参加者：93名

主催：Grow Happy Projectなかの実行委員会 後援：中野区、中野区教育委員会（2018年2月3日）

### ■ NHKとの共同調査「全国里親アンケート」実施 有効回答数：549

### ■ 講演活動 (7回)

- ・ 日本子ども虐待防止学会 第23回学術集会ちば大会
- ・ 平成29年度中野区教育委員会主催 家庭教育支援講座 他

### ■ 中野区役所パネル展

### ■ 里親子・養子縁組・バースファミリーの写真展「フォスター」 参加

## 平成30年度

### ■ キリン福祉財団より、平成30年度助成金決定

# 3. 目標の実現に向けての状況

## 今後のマイルストーン

### 今年度

- **周知活動の拡充「里親子の住みやすい中野区」**
  - [ 継続 ] サロン、勉強会（周知とロードマップ作り）  
中野区・社協とのコラボイベント、民間団体とのコラボイベント
  - [ 新規 ] 里親入門講座（一般向け）、  
「Every child needs a family」アートイベント、  
周知用ウェブサイトの立ち上げ
- **里親子への支援（研修）**
  - [ 新規 ] 里親子向け講座とワークショップ

### 来年度

- **事業活動の安定化**
  - [ 新規 ] NPO法人の創設→安定した事業活動資金の確保
- **ショートステイ協力家庭の登録拡大の協力**

## 課題

### 体制：

- 主体となる里親や、子育て世代が忙しくて、活動に参加しにくい。
- 里親によってはオープンに活動出来ない。

### 資金：

- 今年度は助成金を受け活動出来るが、来年度の活動を支えるような資金作りが必要。
- アートイベントでの収益を資金源として計画中。

### その他：

# 4. 自治体との連携の状況

## 平成29年度

- **11月地域支援者向け里親講座：中野区共催**

連携内容：企画、関係機関への周知と協力呼びかけ、会場設営協力

- **2月民間団体とのコラボイベント：中野区、中野区教育委員会後援**

連携内容：地域、関係機関（幼稚園、保育園、小学校）への周知、協力呼びかけ力



会場：スマイルなかの  
(中野区中野 5-68-7)  
3階会議室

定員：45名  
申し込み：不要(先着順)  
参加費：無料  
※一時貸し出しのみならず、  
お子様連れでも参加できます。

【子育て支援の現状と課題】  
登壇者：  
東京都福祉 子化家庭課  
子育て支援課 主任 関根清子氏  
東京都福祉 子化家庭課  
子育て支援課 主任 関根清子氏  
職員 岡本 洋子氏  
中野区子ども家庭支援センター  
所長 神谷 芳美氏  
中野区社会福祉協議会  
地区支援部長 杉本 洋子氏  
社会福祉協議会  
管理部長 関根清子氏  
東京臨海心理士会  
家庭科指導員 日原 真子氏

平成 29 年  
11 月 26 日 (日)  
10 時 ~ 12 時

地域で支えよう！  
「子ども中心の子育て支援」

グループワーク  
「地域の子育て - 私だったら」

協賛：中野区  
(共催) 中野区社会福祉協議会  
東京教育事業の会  
チーム・チャレンジ中野！

協会の住所：中野区子ども家庭支援センター  
Tel: 03-3228-7867 Fax: 03-3228-5659  
E-mail: kodomosiensent@city.tokyo.nakano.lg.jp



中野の子どもを  
中野のみんなで育てよう  
～地域でつながる子育て支援～

中野区の「抱れ目な子育て支援」の場で活動する  
多様な人たちの力を集まることになっていませんか？  
「抱れ目な子育て支援」を、改めて考える「きっかけ」を  
探しにいらしませんか？

2018年2月3日(土)  
午後1時30分開場 午後2時～4時  
会場：新花小学校体育館(中野区中野5丁目4-1)  
定員：200名 参加費：500円

## 平成30年度

- **子どもショートステイ協力家庭事業（中野区）への協力予定（子どもを家庭で預かる、新しい取り組み！）**

チャレンジ中野！の協力⇒企画アドバイス、研修協力

- **中野区里親との座談会予定：第1回- 6月19日(火)、第2回- 12月予定**
- **中野区共催：関係機関向け里親講演会予定（10月頃予定）**

# 5. その他

- 受賞した時には驚きしかなかったですが、その後グランプリに恥じない行動を考えつつ進めてきました。
- アイデアが良かったとしても、何の実績もない一般人の団体（にさえもなっていない？）の話を聞く人はいなかったと思います。COGが第一歩のチャンスを作ってくれたと思います。行政にしても市民との協働を考えながらも、どんな市民？と悩むところだと思いますが、このコンテストを通じて目安ができたのではないのでしょうか。参加していない行政の職員においても刺激があったのでは？
  - 行政との信頼関係、メディアの注目、分野を超えた周知
- 昨年度は一年目ながら、中野区の迅速な対応には驚かされました。児童相談所設置前に中野区単体で実現できる「子どもを地域の家庭で預かれる」ショートステイ事業。今年度の10月を目途に事業をスタート予定です。私達のアイデアの実現の第一歩が、こんなにも早くすすむとは想像もしていませんでした。「子どもの利益」は「社会の利益」という考え方を中野区の担当者と共有できているのは、中野区民としてのシチズンプライドにもなりました。
- ファイナリストとの交流を多く持ちたいです。
  - インターネット会議で振り返り、進捗の情報交換、プロジェクト同士の連携が出来たら素晴らしいと思います。